

講演

防災講演会「求められる
“災害時における対応行動”」

災害時には自主防災組織活動、避難所での衛生管理など様々な問題や課題に直面します。そのときあなたはどのように行動しますか。

時 3月10日(日)午後1時～3時30分

場 順天堂大学保健看護学部 11 番教室

内容 多様な立場から防災の課題について考える

講師 藤田医科大学医療科学部リハビリテーション学科教授
羽田道信さん

申込 3月6日(水)までに危機管理課

☎ 983・2751

FAX 981・7720

✉ kiki@city.mishima.shizuoka.jp

※ 駐車場なし。公共交通機関
をご利用ください。



交通

静岡・山梨県境、国道138号
チェーン規制区間が設定

「チェーン規制」は、「大雪特別警報」など異例の大雪が見られる場合に実施され、チェーンを装着していない車両は該当規制区間を通行できなくなります。

■チェーン規制区間

山梨県山中湖村平野：旭日丘交差点

～静岡県小山町須走：道の駅すばしり交差点

☎ 国土交通省沼津河川国道事務所 ☎ 934・2017



▲ 138号の規制詳細



▲ チェーン規制の概要

訓練

三島市シェイクアウト (※) 訓練
自らの命は自ら守る！ 1分間の安全確保行動

(※) アメリカ発祥の防災訓練。
「地震の揺れに備える！」の意。

地震は時と場所を選びません。その瞬間、私たちは家、職場、学校……あるいは旅行先にいるかもしれません。揺れ初めからの1分間の行動が、その後の人生を大きく左右します。ケガすることなく、早期復旧に取りかかる準備はできていますか？

シェイクアウト訓練は、地震の際の安全確保行動を身につける訓練です。訓練に参加して、「自らの命は自ら守る」行動を実践しましょう。

時 3月11日(月)午前10時に声の広報、市民メールなどから訓練開始の放送・連絡

対 市内の学校・企業・団体・自治会・各家庭・個人など

申 参加人数を把握するため、参加者の事前登録にご協力ください。3月6日(水)午後5時までに氏名(団体名)、参加人数、訓練2【任意】の実施内容を危機管理課 ☎ 983・2751、FAX 981・7720

✉ kiki@city.mishima.shizuoka.jp QR

■訓練1 【必須】

午前10時の同報無線(声の広報)または市民メールを受けたら、地震による揺れを感じたという想定で、その場で約1分間、安全行動の1-2-3 DROP(まず低く)、COVER(頭を守り)、HOLD-ON(動かない)を行動する。



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

■訓練2 【任意】

安全行動の後、避難、安否確認、情報収集・伝達、救助、救出、応急手当、備蓄の確認などを実施



QRと記載の記事は、このQRコードからも申込みできます。

詳しくは、市ホームページ (<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

講演

三島が誇る遺伝研の教授が登場
遺伝学講座・みしま

時 3月3日(日)午後1時30分～4時※開場：午後1時
場 三島市民文化会館小ホール

- 内①「目に見えない細菌の世界～ヤツらはどこに居て何をしているのか?～」：黒川顕教授
②「しっぽはどうやってできるのか?—マウス遺伝学で解き明かす体の不思議」：相賀裕美子教授

定 350人

申 2月28日(木)までに政策企画課

☎ 983・2616、FAX 973・5722

✉ seisaku@city.mishima.shizuoka.jp 



講演

自己啓発・人材育成講座
これからの働き方を考える

仕事を「こなす」だけではない、これからの自分の働き方を考えるワークショップ型講座です。「あなたにとって仕事とは」を再認識することで、モチベーションがアップします。

時 2月14日(木)午前9時30分～11時30分

場 社会福祉会館4階大会議室

内 「事務改善を図るための自己革新研修～なぜ私は働くのか～」

講 (株)ワーク・ライフバランス

コンサルタント：

松久晃士さん

定 30人

申・問 2月12日(火)までに

政策企画課

☎ 983・2616、FAX 973・5722

✉ seisaku@city.mishima.

shizuoka.jp 



情報

緑を楽しむ方法を3つ紹介！
みどりの贈り物・生け垣・不要木バンク

■みどりの贈り物

出産・小学校入学・結婚・新築・住宅購入の記念に記念樹を配布します。

苗木の種類 ミシマザクラ・イチヨウ・キンモクセイ・

シマトネリコ・オリーブなど9種類の中から1本

配布時期 3月～7月の毎週水曜日午前10時～午後3時※水と緑の課、北上文化プラザ、中郷文化プラザで配布の引換券が必要

配布場所 みどり育苗センター（初音台24・13）

■不要木バンクをご活用ください

市内にある貴重な緑を保護・育成するために、改築や家庭で不要となった樹木の情報インターネットで欲しい人に提供するサービスです。

対市内にある樹木（移植は樹木を受取者が実施）

申水と緑の課。その後、現地調査を行います

■生け垣を作りませんか

苗木を無償配布します。生け垣は街に彩りと潤いを与え、騒音も和らげてくれます。ブロック塀から生け垣へ変えることで地震対策にもなります。

苗木の種類 アベリア・カイヅカイブキ・キンメツゲ・

シラカシ・セイヨウイボタなど13種から選択

配布本数 1mあたり3本以内で60本まで

配布条件 ①配布後すぐに植え込みできること

②設置する生け垣の長さが5m以上であること

③設置場所が市内自宅敷地の周囲であって、全体または一部が道路や歩道に面していること

配布場所 みどり育苗センター（初音台24・13）

配布時期 3月下旬

申 2月28日(木)までに申請書を水と緑の課

※植栽場所によっては配布できない場合もありますので、事前にご確認ください。

【共通】 問水と緑の課 ☎ 983・2643

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ